

令和7年度（2025年度）



栄桜小中学校 学校経営方針

1、校是

「 共創 」

※校是とは学校教育上の基本精神・基本理念を示すもの

「新たな価値を創造する力」「責任ある行動をとる力」「対立やジレンマを克服する力」の獲得を目指して本校独自の教育理念です。様々な人たちと共に生き、多様な価値観を共有しながら、創造的に問題を解決していく人への成長を目指します。

2、学校教育目標 「 未来を創る花が咲く 」

未来を創るとは自己実現を達成すると共に、社会の未来を創る一員となることを意味し、「花」は「今後に役立つ力を身に着けた状態」を意味し、自分の歩む道を彩り、次のステップに進んでいく証として、桜のような美しい花を咲かせてほしいという想いが込められています。

3、重点目標 「社会で生きる大人への準備」

- ①学力向上
- ②学校意義の確立

4、目指す子ども像

- ・最後までやり抜く子ども〈自分自身の発見〉
- ・人とつながり支え合う子ども〈仲間との協力〉
- ・社会と向き合い探求する子ども〈未来へのチャレンジ〉

5、栄桜小中学校で育みたい資質・能力

- ・読解力の育成 – 〈基礎学力〉〈論理的思考力〉〈情報活用能力〉

※読解力とは自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、社会に参加するため、テキストを理解し、利用し、評価し、熟考し、これに取り組むこと。

資料：PISA 調査 読解力の定義 文部科学省

- ・人間力の育成 – 〈自分を整える力 - 自己調整力〉〈他者とつながる力 - 協働力〉
〈自分を高める力 - 自己管理能力・向上心〉

※人間力とは社会を構成し、運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力

資料：内閣府「人間力戦略研究会報告書」

6、目ざす教職員像・学校像

(目指す学校像)

- ① 互いを認めあい、安心・安全に学習できる学校
- ② 児童生徒・教職員ともに、自らを成長させられる学校
- ③ 新しいことにチャレンジできる学校
- ④ 地域と一体となって、子どもを見守り、健全育成に取り組む学校

(目指す教職員像)

- ① 児童生徒に寄り添い、共感的関係を大切にできる教職員
- ② チームを大切にし、矢印を自分に向けられる教職員
- ③ 子どもたちの実態を理解し、困難に立ち向かえる教職員
- ④ 自らと周りを大切にできる教職員（ライフワークバランスの実現）